

チャバネアオカメムシの発生状況（第14報）

令和8（2026）年8月27日

河内農業振興事務所

1 河内管内のフェロモントラップ誘殺状況について

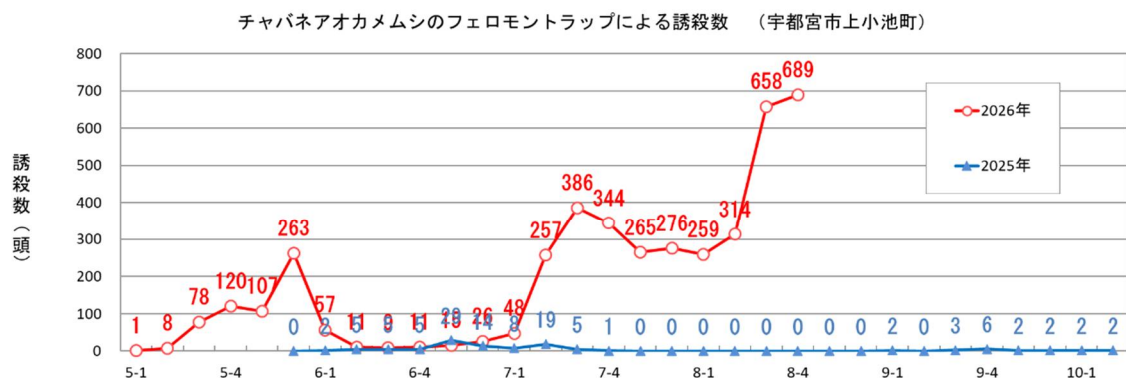
上小池町の誘殺数は8月第3半旬に比べ増加しています。また、瓦谷町、古賀志町では8月第3半旬より減少しましたが、平年に比べ多い状況が続いています（表1）。果樹カメムシ類の発生が平年に比べ多くなっているため、飛来を確認した場合には薬剤防除を行いましょう。また、多目的防災網設置園では、破れや隙間がないか念入りに確認を行い、破損等がある場合には速やかに補修を行いましょう。

なお、県内の病虫害発生予察情報については、県農業総合研究センターホームページ（<http://www.pref.tochigi.lg.jp/g59/boujo/yosatsu.html>）で随時公開中です。また、栃木県防災LINEでも情報提供を行っています。

表1 チャバネアオカメムシの誘殺頭数（河内管内）

調査地点 調査時期	上小池町※1		瓦谷町※2			古賀志町※2		
	R 8	R 7	R 8	R 7	平年	R 8	R 7	平年
8月第2半旬	314	0	413	0	74	258	0	200
8月第3半旬	658	0	670	0	53	329	0	135
8月第4半旬	689 ↗	0	599 ↗	0	48	192 ↗	0	69

※1 河内農業振興事務所独自調査 ※2 県農業総合研究センター調べ ※3 矢印は平年比較



月 - 半旬 ※2025年の調査は5月第6半旬から調査開始

2 県内設置のフェロモントラップ誘殺状況について

県内各地の誘殺状況は表2のとおりです。芳賀町及び那須烏山市の誘殺数は平年より多く推移しており、特に那須烏山市は県内で最も多くなっています。

表2 チャバネアオカメムシ誘殺頭数（河内管内以外） ※矢印は平年比較

調査地点 調査時期	芳賀町		那須烏山市		矢板市		佐野市	
	R 8	平年	R 8	平年	R 8	平年	R 8	平年
8月第2半旬	279	17	2,142	66	46	38	1	15
8月第3半旬	221	15	1,299	26	52	36	1	10
8月第4半旬	304 ↗	14	812 ↗	17	55 ↗	39	12 ↗	5

県農業総合研究センター
発生予察情報



栃木県防災 LINE
(LINEID: @756bxcgu)

